

市報やまぐち

2025

5/1

May

No.456

特集	5月7日新本庁舎棟いよいよオープン	2
特集	重源の郷 体験交流公園 リニューアルオープン	6
	山口市の財政状況	8
	市政トピックス	10
	県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	11
	イベントカレンダー	12

わかりやすい、使いやすい

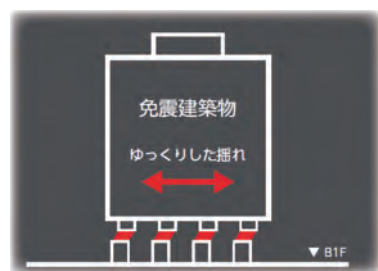
庁舎内は段差のない動線、点字サイン、音声案内などバリアフリーで整備を行い、窓口上部には、カウンターに並行して、大きな文字でサービス内容を表示し、色分けすることで、すぐに目的の窓口を見つけられます。オストメイト設備、乳幼児設備、介助用ベッドなどの設備をさまざまなトイレに機能を分散し、必要なトイレをすぐに探せる「トイレマップ」を設置しました。



▲広く使いやすいバリアフリートイレ

災害に強い

地震発生後すみやかに業務を再開できる免震構造を採用しており、1F以上のフロアの揺れや建物内の被災を最小限に軽減し、地震直後から業務を再開できます。また、災害対策本部、消防本部と合わせて防府市・萩市との共同運用を行う、山口県央消防指令センターを近接配置し、迅速な初期対応が可能です。



2. まちにやさしい 自然との共生

亀山やパークロードなど周辺の自然環境を生かした庁舎となるよう、2期工事では植樹、芝生などの緑地化を施した、市民交流棟、新立体駐車場、広場などを整備し、周辺環境との共生・調和を図ります。



▲木材をふんだんに活用した6階市民ホール

にぎわい、活気あふれる

まちの活気を生み出すお祭りやイベントが行える空間として市民交流棟、広場を整備し、市民会館、美術館、図書館などの公共施設、中心商店街などをつなぐ拠点として活用します。



▲2期工事完了後の新本庁舎のイメージ

地域資源の活用

内装材として、市内産木材、徳地の滑松、大内塗のモール、徳地和紙などの地域資源を活用し、やまぐちらしさを表現し、未来につなげていきます。

5月7日 新本庁舎棟 いよいよオープン



新市発足から20年目の節目を迎える記念すべき年に、市民サービスの拠点となる新本庁舎棟が開庁します。新本庁舎棟では、これまで分散していた環境、教育、消防などの部署を集約し、利便性の高い市民サービスを提供するとともに、多様なニーズに迅速にお応えしてまいります。

また、誰もが使いやすい、分かりやすいユニバーサルデザインの採用や、建物の省エネルギー化を進め、地域脱炭素の推進に寄与します。

今回の特集では、新本庁舎棟の特徴や各フロアの配置について、ご紹介します。

☎ 本庁舎整備推進室 ☎ 083-934-4151

新本庁舎棟のポイント

新本庁舎棟には「ひとにやさしい」「まちにやさしい」「未来にやさしい」という、大きくわけて3つのポイントがあります。それぞれのポイントについて説明します。

1. ひとにやさしい

快適な窓口サービスを提供

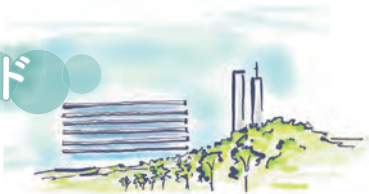
1F中央の総合案内にフロアマネージャーを配置するとともに、1F・2Fに市民利用の多い窓口を集約し、引っ越しなどの手続きがワンストップで対応できる「書かない」・「待たない」窓口サービスを提供します。



▲丁寧に、わかりやすい説明を行います

また、デジタル技術を活用し、来庁者から手続きに必要な事項を職員が聞き取りを行いながら、システムで申請書の作成支援を行います。内容を確認し、署名していただくことで手続きが完了する仕組みを、既に導入済みの引越し窓口から福祉の分野などに拡大していきます。

フロアガイド



1F 引越し・証明発行・福祉など



- 1 パスポート
- 2 おくやみ窓口
- 3 戸籍の届出
- 4 マイナンバーカード
- 5 引越し・世帯変更・印鑑登録
- 6 各種証明書の発行
- 7 国民健康保険・国民年金
- 8 後期高齢者医療・福祉医療
- 9 高齢者・介護保険・障がい者
- 10 児童手当・児童扶養手当
- 11 福祉の相談

総合窓口1～11の所属

戸籍住民課 総合窓口課 地域福祉課 高齢福祉課
介護保険課 障がい福祉課 保険年金課 こども未来課

3F 執務室



- 1 交流創造部
観光交流課 スポーツ交流課
文化交流課 国際交流課
湯田温泉パーク整備推進室
部活動地域移行推進室
- 2 都市整備部
都市計画課 交通政策課
都市整備課 道路管理課
道路建設課 河川治水課
地籍調査課 建築課
開発指導課 用地対策室
- 2 商工振興部
中心市街地活性化推進室
- 3 環境部
環境政策課 環境衛生課
- 4 商工振興部
ふるさと産業振興課
産業立地推進課
- 5 農林水産部
農山村づくり推進課
農業振興課 農林整備課
- 6 農業委員会事務局

5F 執務室



- 1 総務部
デジタル推進課
- 2 選挙管理委員会事務局
- 3 監査委員事務局
公平委員会事務所
- 4 消防本部
消防総務課 警防課
救急課 予防課
通信指令課
- 5 山口県中央消防指令センター

B1F 来庁者駐車場

新立体駐車場が完成するまでの間、地下駐車場と旧庁舎の平面駐車場の一部を来庁者駐車場として利用します。

2F 市民生活・税・こども 教育・お支払い



- 21 市民生活
- 22 税総合窓口
- 23 保育園・幼稚園
認定こども園
- 24 放課後児童クラブ
こども子育て支援
- 25 小学校・中学校・教育相談
- 1 健康福祉部
指導監査課
- 2 教育委員会事務局
教育総務課
教育施設管理課
社会教育課
- 3 会計課・指定金融機関

総合窓口21～25の所属

市民税課 資産税課 収納課 こども未来課 保育幼稚園課
学校教育課 市民相談室 協働推進課 生活安全課
消費生活センター 人権推進課

4F 執務室



- 1 総合政策部
企画経営課
公民連携推進室
財政課 広報広聴課
中核都市推進室
- 2 総務部
総務課 行政経営課
防災危機管理課
職員課 契約監理課
本庁舎整備推進室
- 3 総合政策部
秘書課
市長室・副市長室

6F 議会・執務室



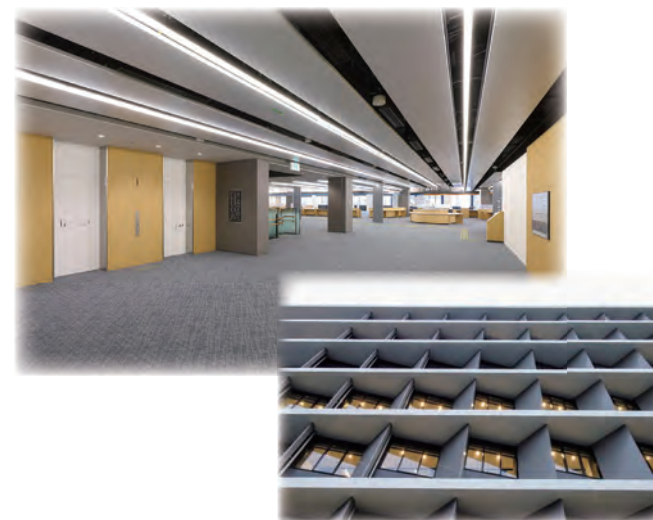
- 1 市議会事務局
議長室・副議長室
- 2 議場
- 3 第一委員会室
- 4 第二委員会室
- 5 市民ロビー
- 6 議会図書室

3. 未来にやさしい

100年先まで使える庁舎

環境やコストを踏まえ、維持管理や更新がしやすい材料や仕上げを採用することで、100年先まで長く使い続けることができる庁舎としました。

▼温度を調整できる放射空調パネルを天井に設置



▲日射を遮る水平庇、ルーバー

フレキシブルな庁舎

フロアの中央部に大空間の執務室を作り、将来の組織改編や人員の増減に対応可能な大空間として計画、サインや内装材についても更新しやすい材料を使用しました。



※ZEB化に先導的に取り組む庁舎

天井の金属パネルに冷温水を循環させることで発生する輻射熱を利用する天井放射空調や、高効率な熱源装置を採用することで省エネルギー化を実現しました。空調の不快感や湿度ムラの少ない快適な空間を実現します。

※ ZEB：快適な室内環境を維持しながら、年間の一次エネルギー消費量を正味でゼロにすることを目指した建築物のこと。ZEBにはランクがあり、新本庁舎棟では50%以上の削減を達成し、ZEB Readyの認証を取得しました。



▲柔軟に変更可能な大空間の執務室

2期工事のお知らせ

6月からは旧庁舎の解体、来年度以降、市民交流棟・新立体駐車場・広場を順次整備します。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

敷地計画



今後の工事の予定

	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)	2027年 (令和9年)	2028年 (令和10年)
新本庁舎棟	→					
旧庁舎解体			→			
造成				→		
市民交流棟				→		
新立体駐車場			→			
広場			2期工事	→		

心地よい空間、時間を提供する 「癒しの空間」

花木や水生植物池の再生をはじめ、施設内を流れる清流に触れる親水広場を新たに設置し、自然の美しさを身近に感じることができる空間です。四季折々の植物を観察できます。



本物、上質に触れる「贅沢な空間」

昭和の原風景の佇まいを残す茅葺^{かやぶき}古民家を再整備し、昔の生活様式や伝統的な建築技術を今に伝えます。屋根の色合いやその緩やかな曲線から、独特の風情を感じることができます。



いまだけ、ここだけの 「特別な空間」

花木や古民家の茅葺屋根を、新たに設置した展望台からご覧になれます。また、古民家内では「徳地和紙の紙漉き」や「そば打ち」などの体験もできます。

New arrival !!

徳地の森が育んだ 木の年輪をイメージした バウムクーヘンが誕生



重源上人が東大寺の再建に徳地の良質な木材を使用したことにちなみ、年輪をイメージしたバウムクーヘンが誕生しました。原材料に徳地で採れた鶏卵を使用しています。

徳地ならではの 付加価値を持つ食を提供する 「食の空間」

レストラン・カフェ機能を持つ庄屋や軽飲食のテイクアウトが可能な茶屋を整備し、地元の食材を使用した飲食メニューを提供します。



重源の郷 体験交流公園

リニューアル
オープン

重源の郷体験交流公園（以下、「重源の郷」）は、山口市の徳地地域に位置する自然豊かな公園で、徳地の特産品や伝統工芸品といった地域の文化や歴史を体験できる施設です。園内では、四季折々の花や樹木が楽しめる、自然の美しさを堪能することができます。園内では、四季折々の花や樹木が楽しめる、自然の美しさを堪能することができます。園内では、四季折々の花や樹木が楽しめる、自然の美しさを堪能することができます。

リニューアルにあたり、「自然豊かな景観、究極の田舎、昭和の原風景の佇まいに加え、四季折々の花木があふれる心地よい空間」の方向性のもと、4つの空間価値の創出（空間づくり）を行い、歴史と自然に恵まれた本市のまちの魅力を高める観光施設として整備を行いました。

施設コンセプト「花づくし、旨いものづくし、心づくし」のもと、重源上人ゆかりの地域ならではの魅力と価値を発信し、交流人口の拡大につなげてまいります。

問 観光交流課 ☎ 083-934-2810

施設情報

- 住所 山口市徳地深谷 1137
- 電話 0835-52-1250
- FAX 0835-52-1025
- 開園時間 9時30分～16時30分
(5～10月は、9時30分～17時)
- 入郷料 大人520円、小中学生310円、未就学児無料
- 公式ウェブサイト
<https://www.chogen.co.jp/>
花木の見ごろなどをご紹介▶▶▶



今も語り継がれる 重源上人と徳地の森の功績

「重源の郷体験交流公園」の名称は、平安時代末期頃に焼失した東大寺再建のために活躍した僧侶・重源上人にちなんでいます。重源上人は徳地で育まれた良質な木材を切り出し、東大寺大仏殿等の再建に使用しました。また、木材を切り出す作業員の心身リフレッシュのため、石風呂を造らせました。徳地地域には重源上人ゆかりの石風呂が残っています。

山口市の 財政状況

市の予算がどのように執行されているか、令和6年度下半期（令和6年10月1日～令和7年3月31日）の財政状況をお知らせします。

※一般・特別会計とも、会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、令和7年5月31日までは現金の出し入れがあるため、決算額とは異なります。

問 財政課 ☎ 083・934・2750

■一般会計

令和6年度一般会計の予算は、当初予算に令和5年度からの繰越額43億7844万円を含めた、1135億7844万円です。スタートしました。その後、増額・減額補正を行い、最終の予算は1169億6846万円（市民1人当たり約62万円）となりました。

【主な下半期の増額補正予算】

- ・物価高騰対応重点支援給付金給付事業費

7億8266万円

- （国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用）

- ・新山口駅周辺地区整備事業費

- （国の「社会資本整備総合交付金」等の活用）
- ・学校給食運営費（食材費の高騰分への対応）

1億5000万円

- （国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用）

- ・商工業振興対策事業費（デジタルクーポン発行・省エネ機器等導入支援）

1億2000万円

- （国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用）

などがあります。

3月末現在の一般会計の収支状況は、表1のとおりです。

■特別会計

特別会計は、国民健康保険事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計です。3月末現在の特別会計の収支状況は、表2のとおりです。

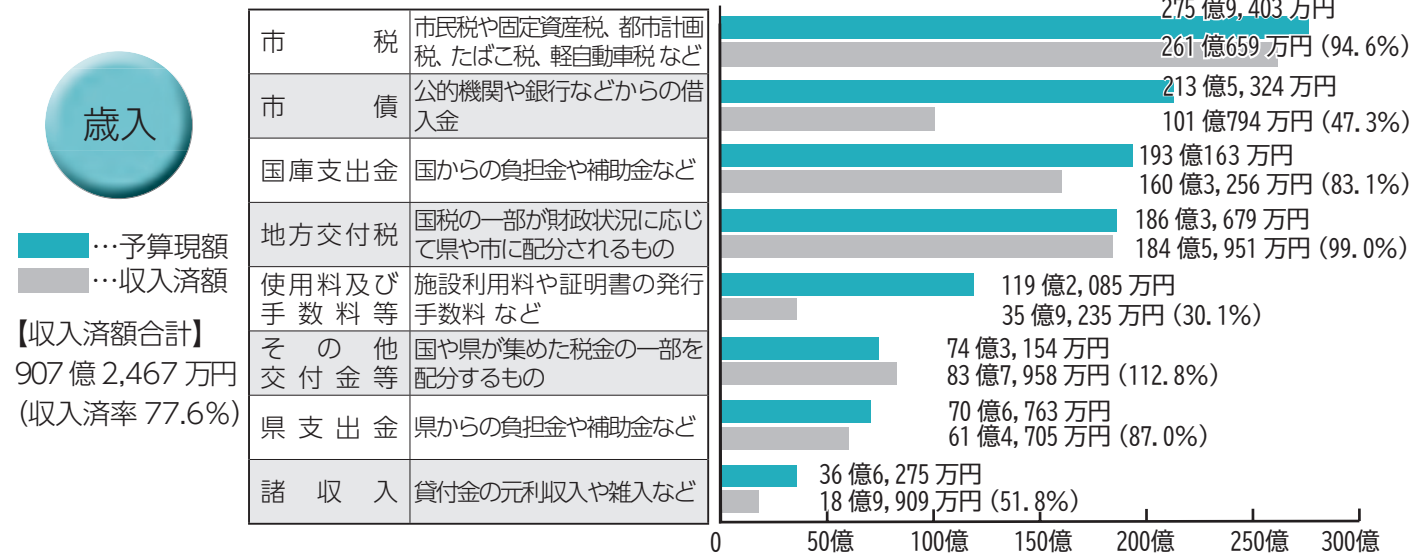
■市債

3月末現在の市債残高見込みは、表3のとおりです。

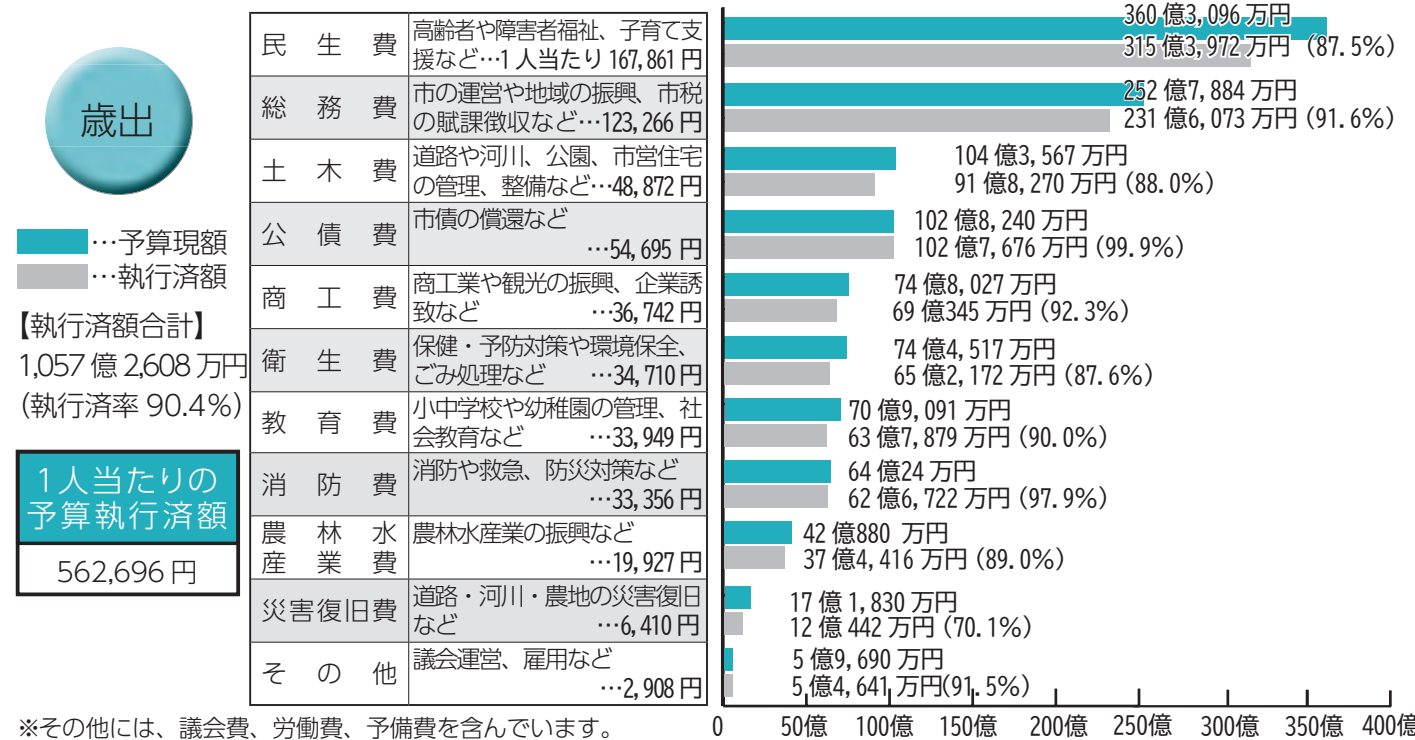
※市民1人当たりの数値の算出は、令和7年4月1日現在の人口である18万7892人を参考としています。

1 一般会計の収支状況（3月末現在）

※予算現額には、令和5年度からの繰越額43億7,844万円を含んでいます。



※市債は、対象とする事業完了後の借り入れとなることから、主には出納整理期間中（4月、5月）に借り入れをする予定です。
※使用料及び手数料等には、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金を含んでいます。
※その他交付金等には、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金を含んでいます。



※その他には、議会費、労働費、予備費を含んでいます。

2 特別会計の収支状況（3月末現在）

歳 入			
項 目	予算現額	収入済額	収入済率
国 民 健 康 保 険	200億8,706万円	170億1,416万円	84.7%
後 期 高 齢 者 医 療	39億4,006万円	35億8,870万円	91.1%
介 護 保 険	184億7,925万円	155億4,930万円	84.1%
介護サービス事業	1,671万円	981万円	58.7%
鑄 銭 司 第 二 団 地 整 備 事 業	11億6,808万円	11億6,808万円	100.0%
地域下水道事業	920万円	579万円	62.9%
国 民 宿 舎	1,256万円	1,256万円	100.0%
特 別 林 野	475万円	445万円	93.7%
合 計	437億1,767万円	373億5,285万円	85.4%

歳 出			
執行済額	執行済率	1人当たりの 予算執行済額	
178億7,603万円	89.0%	95,140円	
37億3,266万円	94.7%	19,866円	
165億3,049万円	89.5%	87,978円	
1,161万円	69.5%	62円	
11億6,808万円	100.0%	6,217円	
654万円	71.1%	35円	
1,235万円	98.3%	66円	
425万円	89.5%	22円	
393億4,201万円	90.0%	209,386円	

3 市債等の状況（3月末現在）

区 分	3月末現在高	1人当たりの 現在高
一 般 会 計	1,099億8,185万円	585,346円
特 別 会 計	7億4,126万円	3,945円
合 計	1,107億2,311万円	589,291円
上 記 に 対 応 する 利 息	52億9,448万円	28,178円
一 時 借 入 金	0円	0円

市債は、学校や道路、公園などを整備するための借入金です。長期間にわたって使用するこれらの施設については、建設時だけでなく後年度に使用する方にも負担を求めることで、世代間の負担の公平を図るという効果も有しています。市では、返済計画に配慮しながら将来の世代に過度な負担を残さないよう、国の財政支援措置がある市債を有効に活用し、実質的な将来負担の抑制などに取り組んでいます。

これらの財政状況等は、ウェブサイトからご覧になれます。財政運営の基本方針を示した「山口市財政運営計画」や、本市の財政状況を分かりやすく一般家庭に例えた「山口市の台所事情」も掲載しています。詳しくは【山口市 財政6年度】または、【山口市 台所事情5年度】で検索。



ウェブサイトでも公開中

令和6年度全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」地域探究アワードの文部科学大臣賞の受賞者が市長を表敬訪問されました

3月13日（木）、山口高等学校1年の柴田咲さん、白石葵さんが「全国高校生体験活動顕彰制度『地域探究プログラム』」地域探究アワード全国ステージ（グループ部門）の文部科学大臣賞（全国1位）の受賞報告のため、市長を表敬訪問されました。



▲報告の様子

柴田さんと白石さんは、山口市がニューヨーク・タイムズ紙の「2024年に行くべき52カ所」に選ばれたことを契機に、「山口のインバウンドを増やすには？」山口の外国人観光客を増やし、観光客の満足度

会社による警備の実施などの協力について規定されています。

防災危機管理課 ☎083・934・2723

中森農産株式会社と株式会社JTBからの派遣職員の辞令交付式を行いました

4月1日（火）、総務省が推進する「地域活性化起業人」として、中森農産株式会社から本市へ派遣された中田紘平さんと、株式会社JTBから本市へ派遣された眞田直也さんの辞令交付式を行いました。



▲中田さん（右）と市長

「地域活性化起業人」とは、地方公共団体が三大都市圏に所在する民間企業の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かして地域独自の魅力や価値の向上、安心・安全につながる業務に従事してもらうことで、地方圏へのヒトの流れの創出を図ることを目指すものです。

を上げるには？」をテーマに、観光関係者や1000人を超える外国人観光客にインタビューを行うなど、意欲的に探求活動を進め、言語面や交通面等の課題を分析するとともに、改善に向けた取り組みを考案し、関係者と共に実践しています。

柴田さんは「探究活動を進める中で、これまで漠然と感じていた山口の良さについて、自然の美しさや人の温かさなどといった評価されるポイントや理由を再認識できた」、白石さんは「観光関係者など多くの方々の協力があり、ここまで頑張ることができた。この探求活動を契機に、行政だけでなく、多くの方と山口を盛り上げていきたい」と活動に取り組んだ感想を述べられました。

観光交流課 ☎083・934・2810

災害時における避難所等の安全確保に関する協定締結式が行われました

3月19日（水）、総合警備保障株式会社と本市が、災害時における避難所等の安全確保と運営支援を目的とした協力業務に関する連携協定を締結しました。

中田さんの任期は令和8年3月31日までで、配属先の農林水産部阿東農林振興事務所において、民間企業のノウハウや知見を活用し、水稲の再生二期作や水稲・麦・大豆等の二毛作、集落営農法人等を存続させるためのコンサルティング活動、農業DX等を含めた技術・経営ノウハウの提供を通じて農山村エリアの活力向上に向けた取り組み等を推進されます。



▲眞田さん（右）と市長

また、眞田さんの任期は令和10年3月31日までで、配属先の一般財団法人山口観光コンベンション協会において、専務理事として、民間企業のノウハウや知見、企画力や営業力を発揮した観光事業の取り組みを推進します。

職員課 ☎083・934・2727、阿東農林振興事務所 ☎083・956・0984、観光交流課 ☎083・934・2810

締結にあたり、市長は「災害時においては、避難生活が長期化するケースが多く、不安を抱える被災者の方に少しでも安心して避難所で過ごしていただくことや安定した物資の供給を継続することなど、被災者の皆様に寄り添った対応が大変重要である。本協定の締結を契機に、市民の皆様が安心して元気に暮らすことができるまちづくりがさらに加速するものと、大いに期待している」と述べました。



▲記念撮影の様子

総合警備保障株式会社山口支社の猪木敏雄副社長は「社会を取り巻くリスクが多様化、複雑化する現在において、リスクへの対応範囲を広げ、社会全体の安全・安心に貢献していきたい。協定の締結をきっかけに、山口市と連携を深めていく」と述べられました。

本協定では、大規模災害時に開設する避難所や災害時物資の集積・配送拠点において、総合警備保障株式

圏域の市町におでかけしよう！

※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域7市町のイベント情報

津和野 堀藤十郎と幕末・明治の地域社会

旧堀氏庭園の名勝指定20周年を記念して、旧堀氏庭園が建てられる背景となった堀氏の歴史や、楽山荘をはじめとする旧堀氏庭園の建物群に関する資料などをご紹介します。

期間 5月21日（水）～8月25日（月）
所 問 津和野町郷土館（森村口127）
☎0856-72-0300



▲詳細はこちら

萩 萩・夏みかんまつり

萩の特産品「夏みかん」づくりのイベント。ぜひこの季節ならではの萩の風景をお楽しみください。

期間 5月10日（土）～11日（日）
場所 かんきつ公園、旧田中別邸（平安古164）
問 萩・花ごよみ実行委員会事務局
☎0838-25-3139



▲詳細はこちら

宇部 ときわ公園開設100周年をお祝いしよう！

自衛隊機による展示飛行やバルーンリリース、もちまきなどの記念式典の他、ステージイベント、飲食・雑貨マルシェなどを開催します。

日時 5月24日（土）11時～18時
場所 ときわ公園 UBE ビエンナーレ彫刻の丘など（野中三丁目）
問 ときわ公園企画課
☎0836-54-0551



▲詳細はこちら



美称 クアルテット・インテグラ リサイタル 第3弾

秋吉台音楽コンクールから世界に羽ばたいている、若き弦楽四重奏団「クアルテット・インテグラ」によるリサイタルの第3弾が開催されます。

日時 5月24日（土）14時 開演
所 問 秋吉台国際芸術村（秋芳町秋吉50番地）
☎0837-63-0020



▲詳細はこちら

山陽小野田 第14回復活！住吉まつり

小野田の発展につくした小野田セメント創設者で、名誉市民第一号である笠井順八翁の功績をたたえ、わが町を元気にし、地域の和と絆を深めるために開催されます。

期間 5月24（土）～25（日）
場所 住吉神社ほか（東住吉町）
問 住吉まつり復活委員会事務局
☎0836-83-3360



▲詳細はこちら



▲新本庁舎棟完成見学会を心待ちにする市民の方々の様子

表紙の写真は、いよいよ5月7日（水）に開庁する、山口市役所新本庁舎棟の外観です。

ひとときわ目立つ山口サビエル記念聖堂の鐘塔と新本庁舎棟の水平庇が呼応し、亀山の豊かな緑と一体となり、ここにしかない美しい景観を生み出しつつ、山口の歴史や環境との調和に考慮した「ひと・まち・未来にやさしい」庁舎となっています。

新本庁舎棟の開庁にともない、ワンストップで対応できる「書かない」「待たない」総合窓口のサービスの提供や、福祉・教育・子育てが連携した、きめ細やかな相談体制の構築を目指します。

また、4月12日（土）には、新本庁舎棟完成式典・完成見学会を行いました。多くの市民の方が訪れられ、新本庁舎棟の魅力や本市が今後どのようなサービスを提供していくのか等の説明に耳を傾けていくつしゃいました。

問 広報広聴課 ☎083・934・2753



イベントカレンダー

5/8 (木) ~ 12 (月)

移住 20 年目
どうにか山口暮らし

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

山口の風景大好きなマキさんが描いたスケッチ展。スケッチ画約 20 点を展示します。

5/8 (木) ~ 6/30 (月)

文豪ストレイドッグス×
中原中也記念館コラボ第3弾
パネル展示&フотスポット

所 中原中也記念館
☎ 083-932-6430

アニメ「文豪ストレイドッグス」に登場する中原中也について解説し、アニメで舞台となっている「架空都市ヨコハマ」の紹介パネルを展示します。記念館の読書コーナーにフオトスポットも登場。



5/18 (日)

企画展
「新収蔵資料展 令和4~6年度」
ギャラリートーク(展示解説)

所 歴史民俗資料館
☎ 083-924-7001

歴史民俗資料館学芸員による企画展「新収蔵資料展 令和4~6年度」の展示解説。



オペラシアターこんにゃく座 オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」

所 山口市民会館
所 山口市文化振興財団
☎ 083-901-2222

たくさんの人から愛され続ける児童書がオペラに！黒猫のルドルフはひよんなことから見知らぬ土地へ。そこで出会ったボス猫のイッパイアッテナとの愉快なノラ猫生活が始まるー。



5/22 (木) ~ 26 (月)

イラストでたどる
石州街道三十六景展

所 山口市菜香亭
☎ 083-934-3312

アマチュアイラストレーター古谷眞之助さんの描く、小郡~津和野までの石州街道のイラスト 36 点を展示します。

開催中のイベント

7/27 (日) まで

企画展 I 「中也と横浜」

所 中原中也記念館
☎ 083-932-6430

中也の祖父・母と横浜とのつながりや、中也が訪れた大正末期から昭和初期の横浜の風景、横浜を舞台にした作品「臨終」「秋の一日」「港市の秋」などを通じ、中也が抱いていた横浜への思慕に迫ります。



庁舎移転に思いを馳せて

約2年間に及ぶ新本庁舎整備の第1期工事が終了し、4月12日に、新本庁舎棟の完成記念式典と見学会を開催しました。当日は、多くの皆様にご来場いただき、完成を一緒にお祝いできたことを大変嬉しく思っております。

ゴールデンウィークでの引越しを経て、新庁舎での業務は5月7日から始まりますが、役目を終えた旧庁舎では5月下旬から6月の解体工事開始までの間、「さようなら旧市庁舎プロジェクト実行委員会」の皆さんによるイベントが行われます。

イベントでは、山口大学教育学部部の校舎を受け継いだ旧庁舎の歴史を振り返り、過去や現在を未来へつなげていくために、写真や映像、現代アート等の展示をはじめ、コンサートやワークショップなどが実施されると伺っています。

私も、昭和55年に市役所に入庁して以来、この旧庁舎で業務を行ってまいりましたので、このイベントを通じて、改めて旧庁舎への感謝と新庁舎への思いを巡らせてみようと思います。

山口市長

伊藤和貴



この広報紙は再生紙を使用しています。処分する際は、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市政情報を「山口市LINE公式アカウント」で配信しています。



市報やまぐち 5月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1 <https://www.city.yamaguchi.lg.jp>
編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-922-4111 (代表) / 印刷 株式会社マルニ